

# リカバリー 全国フォーラム2009

日本の精神保健福祉サービスを“当事者中心”に変革するために

2009年 **8月21日** | 金 | - **22日** | 土 |

日本社会事業大学・清瀬キャンパス | 東京都清瀬市 |

RECOVERY FORUM 2009

主催 | 特定非営利活動法人 **地域精神保健福祉機構**

通称  
コンボ

企画委員長 **高橋清久** (国立精神・神経センター名誉総長)



こんにち日本の精神保健福祉サービスは目まぐるしく変化しています。しかし、これらの動きが精神障害をもつ方々にとって本当に役立つ改革なのか、真に有用な取り組みが導入されているのか、確かな実感を持たずにいる方も多いのではないのでしょうか。このような中、当事者・家族は

何を旨として必要なサービスを求め、また支援者は何を目標に支援サービスを提供して行けば良いのでしょうか。

この全国フォーラムで皆さんとともに討議する「リカバリー」とは、精神障害をもつ方々がそれぞれの自己実現やその求める生き方を主体的に追求するプロセスのことです。「リカバリー」は同時に、アメリカ大統領委員会勧告(2003)に明記されるなど、世界の関係者から注目される支援の目標でもあります。本フォーラムでは、これから毎年、さまざまな立場の人たち(精神保健福祉関係者、当事者、家族、市民など)が全国からつどい、「リカバリー」について共に考え、理解を深め、「リカバリー」を促進する実践プログラムや支援方法のあり方を「当事者中心」の視点から検討したいと思えます。さらに、「リカバリー」の実現に有用で、効果のあがる実践プログラムや支援方法を、全国的なネットワークを形成して、普及・定着・発展させることを目指します。

日本の精神保健福祉サービスを「当事者中心」に変革し、「リカバリー」理念に基づく効果的な支援方法・実践プログラムを、実践の積み重ねと関係者間の対話の中で、より良いものに築き上げていくことに強い意欲と熱意を持つ精神保健福祉関係者、当事者、家族、市民の皆さんが、全国から積極的にご参画いただくことを心よりお待ちしております。

## 企画委員会 (敬称略・順不同 \* 企画委員長)

高橋清久*	(国立精神・神経センター名誉総長)	佐々木英司	(全国精神保健福祉相談員会)
有村律子	(NPO法人全国精神障害者団体連合会)	寺尾直宏	(NPO 法人千葉県精神障害者家族会連合会)
有本妥美	(社団法人日本精神科看護技術協会)	福井里江	(東京学芸大学)
伊澤雄一	(NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会)	広田和子	(精神医療サバイバー)
伊藤順一郎	(国立精神・神経センター精神保健研究所)	福智寿彦	(愛知県・すずかけクリニック)
宇田川健	(NPO法人地域精神保健福祉機構)	藤野英明	(神奈川県・横須賀市会議員)
大島巖	(日本社会事業大学)	堀内美穂子	(全国精神保健福祉相談員会)
加藤大慈	(横浜市立大学付属病院精神科)	増川信浩	(WRAPファシリテーター)
金子鮎子	(NPO法人全国精神障害者就労支援事業所連合会)	四方田清	(社団法人日本精神保健福祉士協会)
佐伯隆史	(神奈川県立精神医療センター 芹香病院)	相澤和美	(東京医療保健大学)、他

## 後援団体 (6/23現在・順不同)

日本社会事業大学 全国精神障害者団体連合会 全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと) 日本ソーシャルワーカー協会 日本精神科看護技術協会 日本精神保健福祉士協会 全国保健所長会 日本医療社会事業協会 全国自治体病院協議会精神科特別部会 日本精神神経科診療所協会 全国精神障害者地域生活支援協議会 きょうされん 全国精神障害者就労支援事業所連合会 日本障害者リハビリテーション協会 日本精神衛生会 全国精神保健福祉連絡協議会 日本総合病院精神医学会 日本精神保健看護学会 日本精神衛生学会 心理教育・家族教室ネットワーク 日本EAP協会 東京都社会福祉協議会 東京都精神障害者共同ホーム連絡会 東京都精神障害者団体連合会

### 申請中

厚生労働省 東京都 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 日本障害者協議会(JD) 日本てんかん協会 日本自閉症協会 全国社会福祉協議会 全国精神保健福祉相談員会 日本作業療法士協会 全国保健・医療・福祉心理職能協会 日本看護協会 全国精神保健福祉センター長会 日本精神科病院協会 全国精神障害者社会復帰施設協会 公設精神科リハビリテーション施設連絡協議会 日本精神保健福祉連盟 日本精神保健福祉士養成校協会 日本社会精神医学会 日本精神神経学会 日本病院・地域精神医学会 日本精神障害者リハビリテーション学会 日本外来精神医療学会 SST 普及協会 東京都精神保健福祉協議会 精神障害者地域生活支援とうきょう会議 東京都精神障害者授産施設連絡会 障がい者就業支援事業所の会 東京都精神保健福祉民間団体協議会

事務局

特定非営利活動法人 **地域精神保健福祉機構・コンボ**

“COMHBO” Community Mental Health & Welfare Bonding Organization 担当: 桶谷・秋山

〒272-0031 千葉県市川市平田3-5-1 トノックスビル2F

Tel.047-320-3870 / Fax.047-320-3871

<http://comhbo.net>

2009年8月21日(金)

9:00	受付
10:00	主催者挨拶 ～リカバリー全国フォーラムの趣旨・めざすもの～ 高橋清久 (企画委員長)、大島巖 (NPO コンボ代表)
10:30	<b>トークライブ</b> リカバリーって何ですか？ ～私の場合、あなたの場合～ 出演者：「こころの元気+」表紙モデル・コンボライターズなど当事者の方、家族の方、支援者の方 コーディネーター：遊佐安一郎 (長谷川病院) 福井里江 (東京学芸大学)
11:45	ランチョンセミナー
13:00	<b>記念講演</b> アメリカの精神保健福祉に与えたりカバリーのインパクト 講演者：チャールズ・ラップ (カンザス大学) 座長：後藤雅博 (新潟大学医学部保健学科)
15:15	分科会 <span>詳細は次ページ</span>
18:30	懇親会

2009年8月22日(土)

9:30	<b>特別講演</b> アンチスティグマとリカバリー 講演者：高橋清久 (企画委員長・国立精神・神経センター名誉総長) 座長：古屋龍太 (日本社会事業大学)
10:00	<b>シンポジウム</b> 日本の精神保健福祉サービスを“リカバリー志向”に変革するには シンポジスト：チャールズ・ラップ (カンザス大学) 広田和子 (精神医療サバイバー) 寺谷隆子 (JHC 板橋会) 伊藤順一郎 (国立精神・神経センター精神保健研究所) 指定発言：江畑敬介 (江畑クリニック) 座長：大島巖 (日本社会事業大学) 三品桂子 (花園大学)
	<b>分科会セミナー</b> 科学的根拠に基づく援助付き雇用の新しい方向性 ～アメリカの実情より学ぶ～ リンダ・カールソン (カンザス大学) 久永文恵 (NPO コンボ ACT・IPS センター)
12:45	ランチョンセミナー
15:15	分科会
16:30	クロージング 三野善央 (大阪府立大学)

科学的根拠に基づく援助付き雇用が紹介され、実践されるようになって、アメリカでは10年以上が経ちます。アメリカでの実情を知るとともに、これまでの経験に基づき今後の方向性についても検討します。

2009年8月21日(金)15:15～

分科会  
①

**【リカバリーを語ろう!】 奏でよう♪ ひとりひとりのリカバリー**

増川ねてる信浩 (WRAP ファシリテーター)、他

「リカバリー」ってなんですか?そんなことについて、それぞれの「私のリカバリー」を持ち寄って、皆で語り合いたいと思います。

分科会  
②

**ピアサポート(仲間同士の支えあい) ～あれこれ大いに語り合おう～**

有村律子(全国精神障害者団体連合会)、広田和子(精神医療サバイバー)、他

仲間同士の支えあい(ピアサポート)は、リカバリーの出発点です。仲間同士で語り合うことから、次の一歩が踏み出せるかもしれません。大いに語り合い、楽しい時間を過ごしましょう。

分科会  
③

**地域における家族支援と家族のリカバリー**

土屋徹(夢風舎・ぴあさぼ千葉)、福井里江(東京学芸大学)、他

精神障がいをもつ人たちと生活したり、かわりをもっている家族は「子どもの病気をよくしなくては」「子どもが病気をもっているから自分自身の人生が変わってしまった」と思ったり考えたりしています。このワークショップでは、家族が自分らしさを取りもどす一助になるよう、家族のリカバリーに焦点を当てていきます。

分科会  
④

**社会参加とリカバリーに貢献するデイケアの役割 ～退院した方、精神疾患でひきこもる方の地域生活をデイケアで支える～**

福智寿彦(すずかけクリニック)、古屋龍太(日本社会事業大学) 他

デイケアを中心としたリカバリーの重要性をデータから立証しつつ、長期入院や引きこもっている統合失調症患者におけるリカバリーのコツを検討し、一人暮らしと就労を支援するこれからの新しいデイケアを語る分科会です。

分科会  
⑤

**当事者参加と協働の地域生活支援システム ～クラブハウスモデルの可能性～**

宗像利幸(JHC 板橋会サン・マリーナ)、寺谷隆子(JHC 板橋会)、他

当事者が主体となって運営され、相互支援を大切にするクラブハウスモデルとその考え方が、地域生活支援システムの中にどう位置づいていくのか、クラブハウスモデルの今後の可能性を視野に入れながら検討します。

分科会  
⑥

**ストレングスモデルに基づく ACT チームの立ち上げ方と運営方法**

三品桂子(花園大学)、梁田英磨(S-ACT)、他

コメディカル・スタッフが中心的な役割を担うことができる、ACT チームをどう立ち上げ運営していくのか、ストレングスモデルの視点から検討していきます。

分科会  
⑦

**障害者自立支援法で働きたいを応援する ～IPS 援助付き雇用の可能性～**

佐藤久夫(日本社会事業大学)、香田真希子(NPOコンボ)、越川陸美(ウイズ就労支援センター)、杉田明(障害者福祉サービス事業所ビック・ハート)、他

今後の我が国における効果的な就労支援を自立支援法や現在の雇用施策の中でどう展開していくのか、IPS の実現可能性についても検討しながら、議論します。

分科会  
⑧

**IMRの可能性 ～リカバリーの実現をめざして!～**

加藤大慈(横浜市立大学)&横浜市大精神科リハビリテーションチーム、他

IMR (Illness Management and Recovery: 疾病管理とリカバリー)は、リカバリーの実現を目指すために、とても有用で科学的根拠のあるプログラムです。分科会では、既実践している施設からの実践報告や体験談を中心に、IMRの効果や課題などについて考えます。

分科会  
⑨

**市町村議員と考える リカバリーと地方行政**

藤野英明(神奈川県・横須賀市議会議員)、藤林詠子(福岡・久米市議会議員)、桶谷肇(NPOコンボ)、他

アメリカでは、2003年の大統領委員会報告に「リカバリー」が盛り込まれましたが、日本ではどうでしょうか? PSW 資格を持つ市議会議員の二人がファシリテーターとなって、リカバリーのために地方行政は何かができるかを考えます。日本の精神保健福祉の変革は市町村から! という意気込みで集まろう!

2009年8月22日(土)13:45～

分科会  
⑩**「WRAP-元気回復行動プラン-」を使うということ ～WRAPを生活に取り入れてみたら…～**

増川ねてる信浩(らっぴん)、鈴木司(T-WARP)、石津彰之(らっぴん)、大川浩子(コミュネット楽創)

「WRAPは、どのように効くのですか?」という質問をいただくことがあります。この分科会では、WRAPを生活に取り入れているWRAPファシリテーターの生の声を導入にして、《自分のWRAP》をもつということについて、参加者みんなで考えていきます。

分科会  
⑪**べてるの家のレッツ! 当事者研究**

向谷地宣明(浦河べてるの家)、他

当事者研究はべてるの家(北海道・浦河)で盛んに行われている「自分を助けるプログラム」です。分科会では、会場から「研究テーマ」を持ち寄って、行き当たりばったりのライブでワークショップを行っていきます。

分科会  
⑫**「家族による家族学習会」の魅力と可能性 ～体験者による語りから～**

福井里江(東京学芸大学)、家族による家族学習会普及事業企画委員、他

家族同士が、テキストを用いて病気や障害について体系的に学びながら、体験的な情報をわかちあう「家族による家族学習会」。その魅力と可能性、そして家族のリカバリーについて、この学習会の体験者の語りをとおして考えます。

分科会  
⑬**ストレングスモデルによるACTのケースカンファレンス**

チャールズ・ラップ(カンザス大学)、伊藤順一郎(国立精神・神経センター)、他

ストレングスモデルに基づくACTにおける利用者へのかかわりを、ケースカンファレンスを通して考えていきます。

分科会  
⑭**スキルアップ! 援助付き雇用ミニセミナー**

リンダ・カールソン(カンザス大学)、久永文恵(NPOコンボ)、他

科学的根拠に基づく援助付き雇用における大切な支援のポイントは何か?アメリカで援助付き雇用の研修提供の機会を多く有する演者より、重要な援助要素を学びたいと思います。

分科会  
⑮**退院促進・地域移行、ここからの展開をどうはかるか ～ピア活動により切り開く新たな局面～**

伊澤雄一(はらからの家福祉会)、他

「ピアサポートを支援の主力に!」とばかりに、退院を促進していく当事者の方々の支援活動があります。退院にとまどいや不安を感じている人たちの心に希望や期待の明かりを灯し、安心・安全を提供するヒューマンサポートの実際を各地の実践報告により見聞します。

分科会  
⑯**当事者中心の相談をしていくために(リカバリーの再確認)～行政が忘れてはいけない大事なこと…～**

佐々木英司(全国精神保健福祉相談員会)、他

これまで行政機関が行ってきた精神保健福祉相談におけるリカバリーの捉え方、重要性について再考しつつ、リカバリー支援における今後の行政の相談支援活動のあり方を検討する分科会です。民間、行政等が共に考え、共に取り組む協働の機会になることを期待しています。

分科会  
⑰**精神科訪問看護の可能性 ～医療福祉包括型サービスの必要性とピアスタッフの役割～**

有本妥美(日本精神科看護技術協会)、寺田悦子(NPO多摩在宅支援センター円)、他

訪問看護ステーションでは福祉の視点を意識的にもつことが必要です。また、ピアスタッフの存在が利用者にも与える影響も大きいです。これらのことについて実践を通して報告し、効果的な精神科訪問看護について考えます。

分科会  
⑱**リカバリーの視点から、危機介入・精神科救急における権利擁護を考える**

四方田清(日本精神保健福祉士協会)、白石弘巳(東洋大学)、山本深雪(NPO大阪精神医療人権センター)、他

精神障害者当事者のリカバリーでは、ときに危機介入を必要とする場合も少なくありません。本分科会では、危機介入(精神科救急)時における権利擁護のあり方について、当事者の方々と共にリカバリーの視点から議論を深めたいと思います。

## 1 事前参加登録について

### ①ウェブサイトからのお申込み

「リカバリー全国フォーラム2009」ホームページ上 (<http://apollon.nta.co.jp/recovery2009/>) の「事前参加登録・宿泊等の申込」をクリックすると参加登録・宿泊のウェブサイトへアクセスできます。

### ②FAXまたは郵送でのお申込み

「日本旅行千葉支店 阿部」宛に(宛先は下記に記載)お送り下さい。(申込書はこの冊子の裏面の用紙です)

※ 電話でのお申込はお受けいたしませんので予めご了承下さい。

## 2 参加登録・宿泊のお申し込み・お問い合わせ先

〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央2-3-16

日本旅行千葉支店「リカバリー全国フォーラム2009」係 (担当:阿部・本間・武仲)

Tel.043-227-2307 / Fax.043-225-2241

<営業時間> 月～金 9:30～18:00(土・日・祝祭日休み)

## 3 参加登録費について

一般の方	一般の方			コンボ 賛助会員の方	コンボ 賛助会員の方		
	一般	当事者	家族・学生		一般	当事者	家族・学生
事前登録	7,000円	2,000円	3,000円	事前登録	6,000円	1,000円	2,000円
当日参加	8,000円	2,000円	3,000円	当日参加	7,000円	1,000円	2,000円

## 4 分科会について

プログラムをご参照の上、ご希望の分科会の番号を申込書にご記入下さい。

なお、記念講演・トークライブ・特別講演・シンポジウムについては参加自由ですので特にご記入の必要はありません。

## 5 昼食について

フォーラム両日ともに、ランチョンセミナー(お弁当付き講演会)を開催いたします。こちらは参加者の数が限られており、当日定員になり次第、締め切らせていただきます。その他の方は、お弁当などを持参するか、日本社会事業大学の生協をご利用ください。

## 6 懇親会について

申込書の懇親会参加欄にご記入下さい。懇親会費:お一人様3,000円

日時・場所:平成21年8月21日(金)午後6時30分～午後8時30分 日本社会事業大学・生協にて

## 7 申し込みとお支払いについて

**平成21年7月31日(金)迄にウェブ上での登録またはお申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申込下さい。**

受領後、FAX及び郵送のお客様にのみ、ご請求書をお送り致します。

**平成21年7月31日(金)までにウェブサイト上でオンライン決済、または下記銀行口座にお振込みくださいますようお願い申し上げます(恐れ入りますが、お振込手数料はお客様にてご負担下さい)。**

<振込先> みずほコーポレート銀行 十五号支店 (普通)3106871 株式会社日本旅行

## 8 ご宿泊のご案内

宿泊確保日：平成21年8月20日(木)～平成21年8月22日(土)

宿泊料金：1泊 消費税・サービス料込み(お一人様当たりの料金)

宿泊施設	部屋タイプ	宿泊料金		申込コード		アクセス
		室料	朝食付	室料	朝食付	
ザ・ビー 池袋	シングル	9,975円	10,815円	ZBR	ZBA	JR池袋駅(東口)徒歩3分
ホテルメトロポリタン	ツイン	8,715円	10,290円	MTR	MTA	JR池袋駅(西口)徒歩3分

※ザ・ビー池袋のバスルームはシャワーブースのみとなります(バスタブはございません)。

1・ツインルームは基本的に2名様でのお申し込みとなります。(同室者名も申込書にご記入下さい。)

2・お申込受付順にお手配致します。

ご希望のホテルが満室の場合は他のホテルへのご案内またはお受けできない場合があります。

3・上記設定日以外(前後泊)及び禁煙・喫煙ルームをご希望の場合は、備考欄にその旨をご記入ください。ご希望に沿えない場合もございますので予めご了承下さい。

## 9 変更・取り消しについて

お申し込み後の変更・取消は、ウェブサイト上からまたはFAX・郵送にて「日本旅行千葉支店 阿部」までご連絡下さい。また電話での変更・取り消しはお受けできかねますのでご了承下さい。

[宿泊の取消料]

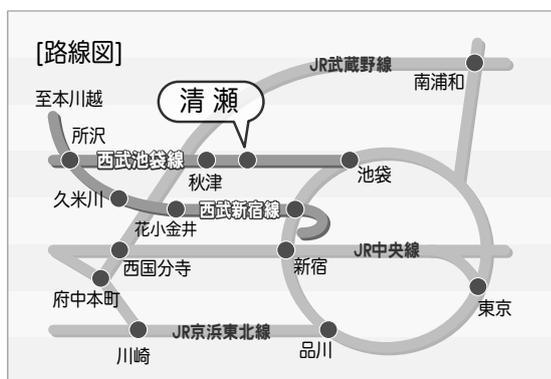
取消区分	21日前まで	20日～8日前まで	7日～前日まで	当日・無連絡
取消料	無料	10%	20%	100%

## 10 全国フォーラムのお問い合わせ先

NPO法人 地域精神保健福祉機構・コンボ(担当:桶谷・秋山) Tel.047-320-3870 / Fax.047-320-3871

### 会場アクセス

日本社会事業大学・清瀬キャンパス 東京都清瀬市竹丘3-1-30 Tel.042-496-3000(代)



清瀬駅南口バス時刻表(花小金井駅行き下里団地経由)

系統	清02 清02-1 清03 清03-1 循環											系統	
	平日						土曜・日祝日						
時	6	7	8	9	10	11	6	7	8	9	10	11	12
6	15	22	35	45	55		33	43					6
7	04	10	16	24	32	37	01	10	22	32	43	55	7
8	03	13	19	28	40	50	05	19	33	45	56		8
9	10	25	39	55			09	20	29	37	53		9
10	07	30	52				05	24	36	42			10
11	05	17	34	41	48		00	20	44				11
12	00	11	24	35	47	56	05	25	32	46			12

西武池袋線「清瀬」駅下車、南口ターミナルより西武バス「花小金井駅」または、「下里団地」に乗り約10分。「社会事業大学前」下車、徒歩すぐ。※お車でのご来場はご遠慮願います。

### 《国内募集型企画旅行ご旅行条件書(抜粋)》

この宿泊案内(書面)は旅行業法第12条の4に定めるところの取引条件の説明書面及び同法第12条の5に定めるところの契約書面の一部となります。詳しい旅行条件は、<https://apollon.nta.co.jp/recovery2009/>でご確認のうえお申込みください。

●個人情報の取扱について 当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただき、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。なお、当社グループ会社の名称及び各会社における個人情報取扱管理者の氏名については、当社のホームページ(<http://www.nta.co.jp>)をご参照ください。

●募集型企画旅行約款について 書面の条件書に定めぬ事項については当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によります。当社の旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。当社旅行業約款は、当社ホームページ(<http://www.nta.co.jp>)からもご覧になれます。

●その他 旅行条件及び旅行代金算出の基準日は、2009年6月19日を基準にしております。

# リカバリー全国フォーラム2009申込書

申込締切日：平成21年7月31日(金)

基本情報登録	申込区分 (該当するものに○印をご記入ください。) 新規・追加・変更・取消	申込日 年 月 日
フリガナ 申込者氏名	所属機関(勤務先)名	
ご連絡先 (□勤務先 □自宅) 〒 -		
TEL	E-mail	

## 予約情報登録

	フリガナ・名前	参加	性別	分科会 (番号)		宿泊日(記号)			第2 希望	懇親会
				8/21	8/22	8/20	8/21	8/22		
例	ニホン タロウ	<input checked="" type="radio"/> 会員・一般 当事者(会員)・当事者(一般) 家族/学生(会員) 家族/学生(一般)	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	8/21	8/22	8/20	8/21	8/22	MTR	<input checked="" type="radio"/> 参加 <input type="radio"/> 不参加
	日本 太郎			①	⑮	ZBR	ZBR	ZBR		
1		会員・一般 当事者(会員)・当事者(一般) 家族/学生(会員) 家族/学生(一般)	男 女	8/21	8/22	8/20	8/21	8/22		参加 不参加
2		会員・一般 当事者(会員)・当事者(一般) 家族/学生(会員) 家族/学生(一般)	男 女	8/21	8/22	8/20	8/21	8/22		参加 不参加
3		会員・一般 当事者(会員)・当事者(一般) 家族/学生(会員) 家族/学生(一般)	男 女	8/21	8/22	8/20	8/21	8/22		参加 不参加
4		会員・一般 当事者(会員)・当事者(一般) 家族/学生(会員) 家族/学生(一般)	男 女	8/21	8/22	8/20	8/21	8/22		参加 不参加

備考

## お支払い方法

銀行振込 ※振込手数料はお客様負担でお願いいたします。

(お振込予定日： 月 日 / お振込者名： )

日本旅行千葉支店 宛 FAX.043-225-2241

振込口座：みずほコーポレート銀行 十五号支店 普通3106871 口座名義：株式会社日本旅行

旅行企画・実施



## 株式会社日本旅行 千葉支店

総合旅行業務取扱管理者：本間 恒志 担当者：阿部、本間、武仲  
 〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央 2-3-16 観光庁長官登録旅行業第2号  
 ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員  
 TEL：043-227-2307 FAX：043-225-2241  
 営業時間：平日 9:30~18:00 (土・日・祝祭日休み)